

事業概要：長崎スタジアムシティを核とした官民連携による長崎創生プロジェクト

継続

申請者	長崎県長崎市					初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度					期間中の総事業費 (カッコ内はR8年度事業費)	342,281千円 (112,282千円)
事業分野	ソフト事業	✓	拠点整備事業		インフラ整備事業		
目的・効果	民間企業主導で整備が進んでいる「長崎スタジアムシティ」の開業（2024年10月）を契機に民間の活力を最大限の活かした地方創生に繋げるため、地域資源を磨き上げ、域外への情報発信、観光、商工、水産農林、教育等の分野と連携することで地域の魅力向上を図るとともに、訪問客などの新たな人の流れを作り、市内全域の消費の拡大等に繋げることで、市内経済の活性化と好循環に繋げる。それらに加え、市民の楽しみやまちの賑わいを創出し、住み続けたいと思えるまちになることで「若い世代に選ばれる魅力的なまち」を目指す。						
事業概要・ 主な経費	【事業概要】 長崎スタジアムシティの開業を契機に、「地域資源を磨き上げ」「域外への情報発信」を行いながら「新たな人の流れ」を創出し、「市内経済の活性化と好循環」につなげるものである。具体的には、「開業気運の醸成」としてラッピングやイベント、情報発信を実施するとともに、「開業効果の波及」によりスタジアムシティを起点とした商店街や観光施設への誘客や「市内回遊の促進」「観光消費額の拡大」を図る。また、「まちの賑わい創出」に向けたイベント支援や、「若者のチャレンジを気軽に形にできる場」の整備、スポーツ体験やデジタル人材育成などを進め、官民連携により地域全体の魅力向上と持続的な発展を目指す。						
	【R8年度事業 経費内訳】 ≪ 1. 気運醸成事業≫ ・ 効果的な情報発信 1,980千円 ≪ 2. 開業効果波及事業≫ ・ 「市民に楽しみ」を創出 12,224千円 ・ 「まちの賑わい」を創出 61,178千円 ・ 新たな「こどもの体験」の場の創出 36,900千円						
主なKPI ※カッコ内の数値は実施計画における「KPI増加分の累計」の目標値	①地域における観光消費額（+616億円） ②本市への訪問客数（+343万人） ③本市における宿泊客数（+135万人）					URL ※交付金の具体的使途・実施体制・効果検証の結果及び改善方策への反映が記載されているURL	https://www.city.nagasaki.lg.jp/page/87175.html